

報告事項エ

令和7年度科学の甲子園鳥取県大会開催結果について

令和7年度科学の甲子園鳥取県大会開催結果について、別紙のとおり報告します。

令和7年11月19日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

令和7年度科学の甲子園鳥取県大会開催結果について

令和7年11月19日
高等学校課

令和7年10月25日に開催した、令和7年度科学の甲子園鳥取県大会の開催結果を報告します。

1 目 的

高等学校及び高等専門学校の生徒を対象として、科学技術・理科・数学における複数分野の競技会を開催することにより、県内の科学好きな生徒が集い、切磋琢磨する場を提供することで、知的好奇心を喚起し、科学好きの裾野を広げるとともに、理数分野の学力の伸長を図ることを目的として開催する。

なお、本大会は、文部科学省が推進している、次代を担う科学技術系人材の育成に関する施策の一環として実施される「第15回科学の甲子園」全国大会の鳥取県代表選考を兼ねる。

2 主 催 鳥取県教育委員会

3 日 時 令和7年10月25日（土）午前10時から午後1時まで

4 会 場 県立鳥取東高等学校

5 参加対象者及び参加人数

(1) 参加対象者 県内の高等学校等の第1学年又は第2学年に在籍する生徒（高等専門学校にあっては同年次の学生）1チーム6名以上8名以内

(2) 参加人数 生徒67名（5校・9チーム）
鳥取西高校2・鳥取東高校2・倉吉東高校2・米子東高校2・湯梨浜学園高校1
（数字は各学校の参加チーム数）

6 日 程

開会・諸連絡	午前10時00分から午前10時10分まで
実験競技	午前10時20分から午前11時40分まで
筆記競技	午前11時50分から午前11時55分まで（説明） 午前11時55分から午後0時55分まで（競技）
閉会・諸連絡	午後0時55分から午後1時00分まで

7 競技結果

	総合	実験競技			筆記競技
		物理	化学	生物	
1位	鳥取西高校A	鳥取西高校B	米子東高校B	米子東高校A	米子東高校A
2位	米子東高校A				
3位	米子東高校B				

8 競技の特徴と大会の様子

本大会は、理科・数学・情報などにおける複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、科学の楽しさや面白さを知り、科学を学ぶことの意義を実感できるものである。筆記競技では、習得した知識や思考力をもとにチーム（6～8名）で問題を分担し、時間配分を考えながら計画的に問題に取り組んでいた。実験競技では、各分野に分かれて2～3名のチームでコミュニケーションをとりながら熱心に観察・実験に取り組み問題解決能力を競った。

9 全国大会への出場

総合1位の鳥取西高校Aチームは、令和8年3月20日（金）から3月23日（月）に茨城県つくば市で開催される第15回科学の甲子園全国大会への出場権を獲得した（6年ぶり10回目）。